

五月一日

帰り道

②

☆「律」と「周也」の心情と捉え方

場面	律の捉え方・心情	周也の捉え方・心情
周也が一人でし やべり続けてい るとき		
昼休みの出来事		
二人ともだまり 込んでしまった とき		
天気雨に降られ た時		
雨が上がり、二 人で歩き始めた とき		

五月一日 ころころまで